



日本プライマリ・ケア連合学会  
九州ブロック支部



発行人: 支部長 瀬戸 信二  
社会医療法人春回会

## 活動報告

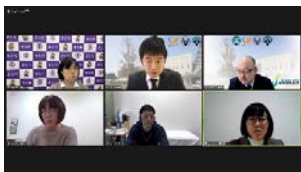


### 【佐賀県】

#### 日本プライマリ・ケア連合学会佐賀県支部 活動報告

##### 1. 佐賀県支部会員数

医師：36名 歯科医師：1名 薬剤師：2名 その他：3名 計：42名（令和4年5月現在）

##### 2. 活動報告

会名称/日程	内 容	参加人数	
佐賀県支部 第6回学術集会  2022年2月5日 (土) 13:45~17:40 (zoom開催)	シンポジウム 「佐賀県の糖尿病性腎症に関する地域連携の取り組み、それぞれの立場・視点から」 	座長：多胡 雅毅 藤原 元嗣 (佐賀大学医学部附属病院 総合診療部) 演者：美奈川 仁美 (国立病院機構嬉野医療センター 糖尿病・内分泌内科) 江口 仁 (江口医院) 江頭 早苗 (小城市市民病院) 堀田 美香 (多久市 健康増進課)	90名
	診断推論戦略セッション 「症例検討から学ぶ診断推論戦略 by JUGLER(特別編)-佐大総診からエキスパートへの挑戦-」 	座長：多胡 雅毅 (佐賀大学医学部附属病院 総合診療部) 司会：鋪野 紀好 (千葉大学医学部附属病院 総合診療科) ディスカッサント： 志水 太郎(獨協医科大学 総合診療医学) 佐々木 陽典 (東邦大学 総合診療・救急医学講座) 高橋 宏瑞 (順天堂大学医学部 総合診療科) レクチャー：和足 孝之 (島根大学医学部附属病院 総合診療医センター)	
第1回 JPCA 佐賀セミナー  2022年5月10日 (火) 19:00~20:30 (zoom開催)	症例検討から学ぶ診断推論戦略 by JUGLER (特別編2) 	座長：多胡 雅毅 (佐賀大学医学部附属病院 総合診療部) 司会：鋪野 紀好 (千葉大学医学部附属病院 総合診療科) ディスカッサント： 志水 太郎 (獨協医科大学 総合診療医学) 佐々木 陽典 (東邦大学 総合診療・救急医学講座) プレゼンター： 宇野 純加 (佐賀大学医学部医学科) 指導医・レクチャー：山下 駿 (佐賀大学医学部附属病院 総合診療部)	114名

## 【鹿児島県】

### 第58回鹿児島地域医療教育講演会

日時：2022年5月10日（火）18:00～19:00

場所：鹿児島大学医学部 第3講義室（ハイブリッド形式）

主催：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 地域医療学分野/離島へき地医療人育成センター  
鹿児島大学医学部

鹿児島県くらし保健福祉部 医師・看護人材課

共催：日本プライマリ・ケア連合学会鹿児島支部会

後援：鹿児島県医師会

講師：鹿児島大学地域医療支援センター センター長 嶽崎 俊郎 先生

参加者：114名

## 【福岡県】

令和4年1月29日に、福岡県の支部総会ならびにセミナーを実施しました。

基調講演では、『福岡県の医療体制のこれから』と題し、横倉義典先生（ヨコクラ病院）より福岡県医師会の活動内容から、新型コロナウイルス対策や5疾病・5事業についてクイズを交えながら解説いただきました。



続くシンポジウムでは、『福岡県のプライマリ・ケア それぞれの職種からの多職種連携の展開』と題し、一ノ瀬英史先生（医師：いちのせファミリークリニック）、杉本みぎわ先生（看護師：福岡女学院看護大学）、末延竜哉先生（薬剤師：サンキュードラッグコミュニティケア事業部）が、それぞれの視点から多職種連携について先鋭的な取り組みを紹介し、議論しました。参加者は医師30名、歯科医師・看護師各1名、薬剤師3名、MSW1名、その他2名であり、県内参加者が19名を占めました。

続く福岡県支部総会では、決議として、役員任期に関する規約改訂が行われ、次期より役員（支部長、副支部長、世話人、監事）の任期は2年で再任を2期までとしました。その上で、令和4-5年度の支部長候補として、福岡大学病院 総合診療部 鍋島 茂樹先生が再任されました。今後は、県内多職種の学会員を対象とした、単位取得可能なオンラインセミナーという前期の活動方針を踏襲しつつ、県内で活躍する学会員、多職種、若手を探し、規約に基づいた代替わりを促し、さらに支部会活動の参加者を増やすための方策について役員会で検討を重ねているところです。



## 【九州支部】

### 九州支部 ブロック支部長新任あいさつ

九州支部にとり大事な変革の時期に、本年4月より新ブロック支部長に就任致しました。コロナ禍のなか、事務手続き等の引継ぎに時間がかかり、ご挨拶が遅れまして申し訳ありません。力不足とは存じますが、立候補に際し所信表明で述べましたように、3つの理念、Continuity、Rapport、Diversityを柱に、支部の更なる発展に貢献できればと考えています。

まず、第一に、支部設立時より受け継がれてきた「九州は一つ」という良き伝統を継承Continuityしていくことです。これまで長年にわたって宮崎県が中心となって育ててこられた伝統を継承しつつ、さらに発展させるよう努力してまいります。

次いで、各県支部・会員相互の信頼に基づいた良好な人間関係Rapportをより深めていくことです。各県支部とより緊密な関係構築と情報共有を図り、その後、透明性を持った運営のもと会員全体への波及に努めていく所存です。さらに、他ブロック支部やPC学会本部との連携も重要ですので、積極的に連携強化を進めていきたいと思っております。

3点目として、多様性Diversityを基軸とした活動を推進することです。開業医と勤務医の垣根を無くし一体化を目指してまいります。そして、医学生を含めた若年層の育成に力を入れるとともに、よりアカデミックな指向を持った支部としての体制を整え、さらには、歯科医師、看護師、薬剤師、リハ療養士、栄養士など多職種の参入を積極的に進めていき、プライマリ・ケアと地域医療により深く関与・貢献できる支部を目指していければと考えています。

会員の皆様にはご理解とご支援を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

最後に、これまで九州のプライマリ・ケアの発展を長年にわたり中心となって支え、推進してきて頂いた秦支部長を始めとした宮崎県支部・事務局の皆様には深甚なる感謝の念を捧げたいと思っております。有難うございました。今後も引き続きご指導の程宜しくお願い致します。

九州支部ブロック支部長 瀬戸 信二

ブロック支部長交代に伴い、事務局が下記のとおり変更となりましたのであわせて宜しくお願いいたします。

〒852-8053

長崎県長崎市葉山1丁目28-15 S&Bショッピングプラザビル5階  
社会医療法人春回会 地域在宅支援センター 北部在宅支援部 内

TEL 095-801-4200

FAX 095-855-3860